

学生×まちづくり＝可能性無限大！

未来の枚方を創造するアイデアを募集

◎チラシ・写真あり

市はSDGsの取り組みの一環として、未来の担い手づくりのため、まちづくり提案事業を実施。市内の中学校・高校・大学に通う学生からまちの課題解決や活性化につながるまちづくりのアイデアを募集する。

学生たちが社会の様々な課題を「ジブンゴト」として捉え、解決に向けて行動する力を身につけることで、次世代に継承される持続的な社会の担い手づくりを目指す。

選定された提案は、市と民間事業者のパートナーシップで実現する。アイデアは自由で、募集期間は9月まで。応募はグループで行うことが条件。

また、市では府立枚方高校と連携し、令和2年度から同校3年生の授業においてSDGsに関する調べ学習を実施。今年度もSDGsの達成につながるテーマについて、学生が独自の視点での学習を進め、市への提案を予定している。

★まちづくり提案事業は、市のSDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) の取り組みの一環として、「未来の社会を担う若い世代の担い手づくり」を目的に、市内の中学校・高校・大学に通う生徒・学生から提案されたアイデアを実現する事業。提案するアイデアは自由だが、応募は複数人のグループで行うことが条件。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックをきっかけに時代の転換期となる今、若い世代が未来に希望と期待を持って、誰もがキラキラ輝くまちづくりを目指す。

★市では、めざすまちの姿を「持続的に発展し、一人ひとりが輝くまち」と掲げている。

その実現を目指して、市民・学生・事業者など市に関わる全ての人がまちづくりを自らのこととして捉える「ジブンゴト」として考え、日々の生活の中で実現に向けた行動に移す取り組みの具体化を図っている。また、自分にとってのSDGsは何かをそれぞれが考え、納得して行動に移すことが、市のめざすまちの姿やSDGsの目標達成に繋がっていく。

★府立枚方高校は、総合探究の授業を活用し、『生きる力』を養うことを目的とした「枚方未来学」を毎年開設。昨年度はSDGsをテーマに市が抱える課題について、ワークショップも含めた調べ学習を行い、10月に関係者に発表を行った。

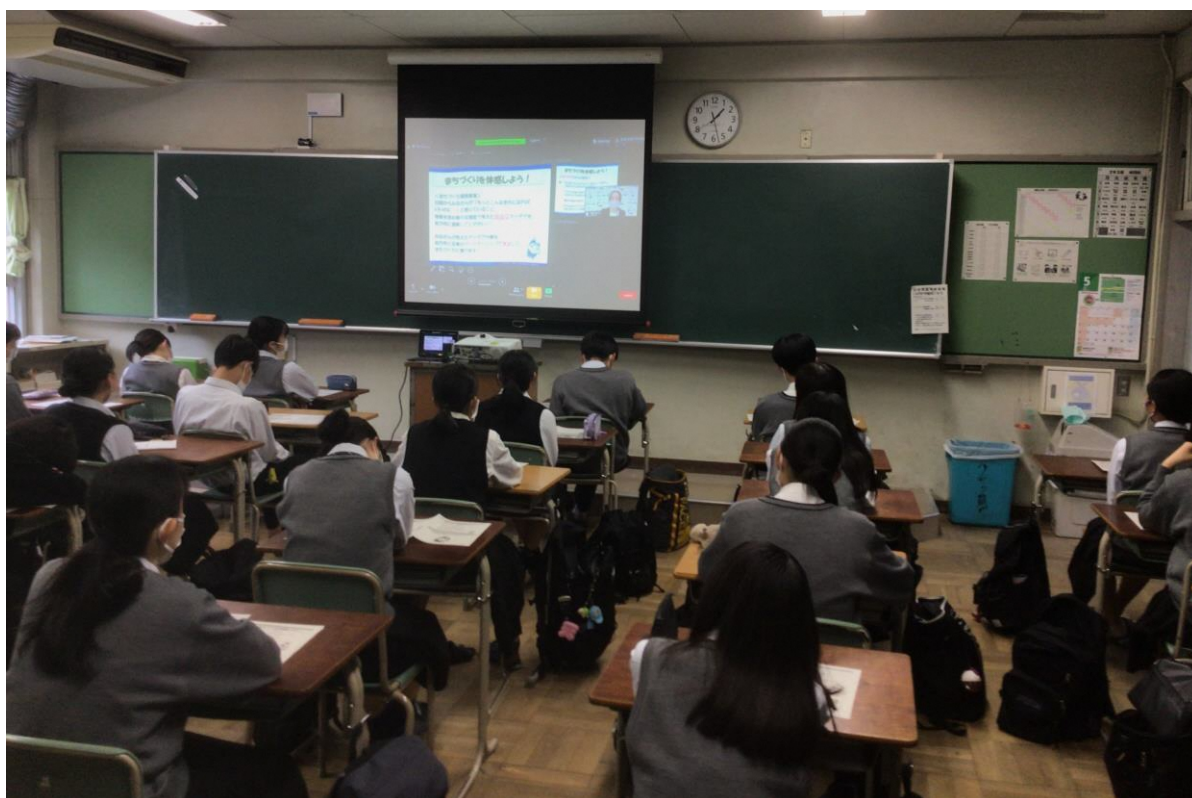
今年度は、SDGsをテーマに調べ学習を行うとともに、フィールドワークなど、さらに理解を深められる体験型の学習を進める予定。

なお、これに先立ち、5月27日には、昨年度に引き続きSDGsへの貢献活動に積極的に取り組んでいるリコージャパン(株)と市が講演し、それぞれが取り組むSDGsの具体的な活動事例を紹介した。

●SDGs :「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。



- ・2015年に国連サミットで採択された国際社会全体の開発目標。2030年を達成年として「誰一人取り残さない社会の実現」をめざし、17の目標（ゴール）と169のターゲットが設定されている。



▲今年度の講演会の様子。昨年度はソーシャルディスタンスを保ちながら体育館で開催したが、新たな試みとして枚方高校・リコージャパン(株)・市の三者をWEBで繋いで実施。

<お問い合わせ>

- ・枚方市企画政策室 ☎072-841-1254、ファクス 072-841-3039
- ・府立枚方高校 ☎072-843-3081、ファクス 072-841-8333
- ・リコージャパン株式会社 大阪支社 C I Sグループ
☎050-3534-0400、ファクス 06-6264-0701